

報道機関各位

## 「チーム箕輪チャレンジ」キックオフミーティング

箕輪町第5次振興計画の実現に向けたチャレンジ目標の達成に向け、町職員がチームを結成し、町民等の意見を聞きながら調査研究を進める「チーム箕輪チャレンジ」(箕輪町政策研究会)のキックオフミーティングを開催します。

### 1 日時

平成28年8月31日(水) 午前10時から正午まで

### 2 場所

箕輪町役場 3階講堂

### 3 出席者

チームリーダー 白鳥副町長

チーム箕輪チャレンジ研究メンバー 職員21人

政策アドバイザー NPO スコープ等

### 4 内容

チーム箕輪チャレンジ(箕輪町政策研究会)として、それぞれ研究を始めていくに当たり、研究メンバーと政策アドバイザーにより、政策形成の必要性や今後の進め方等について意見交換を行う。

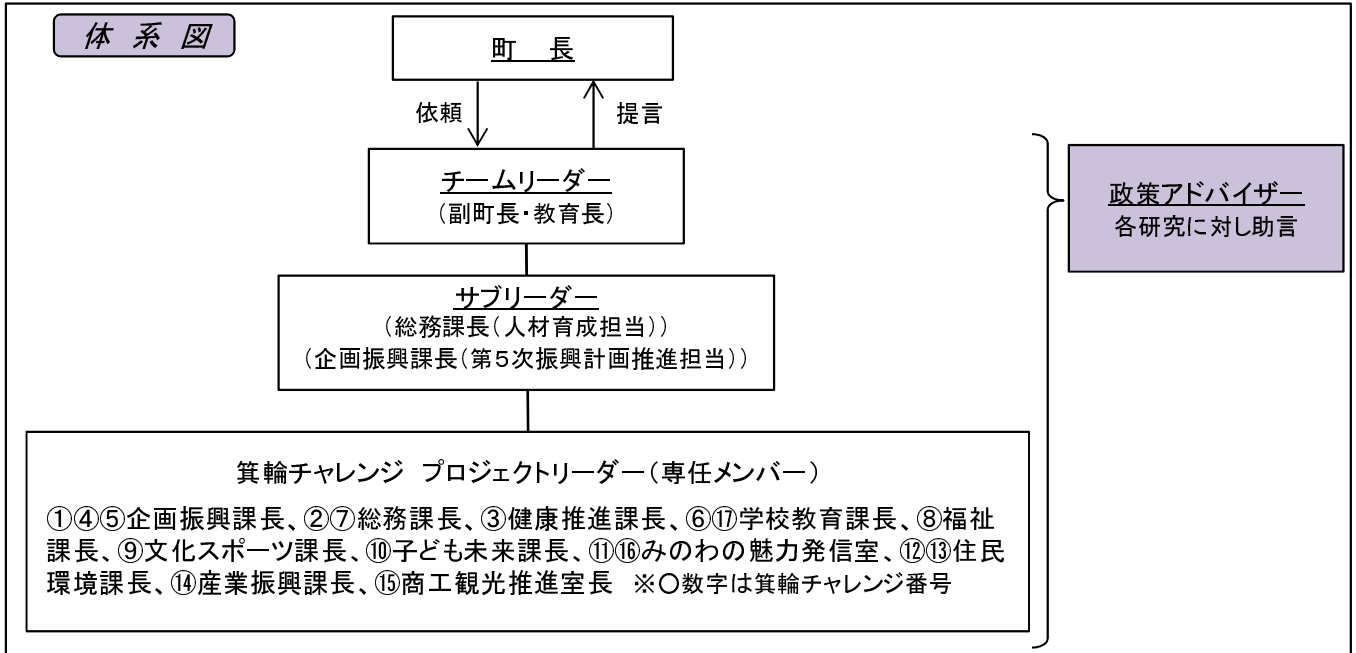
添付資料  有  無

企画振興課まちづくり政策係  
(課長) 中村克寛 (担当課長) 今井政文 (担当) 平澤昌輝  
電話: 0265-79-3111 (内線) 113  
FAX: 0265-79-0230  
E-mail: kizai@town.minowa.nagano.jp

# 「チーム箕輪チャレンジ（箕輪町政策研究会）」について

## 1 「チーム箕輪チャレンジ」体系

研究テーマの検討及び研修の進捗管理を行い、また、政策提言について事業化への検討を行う。



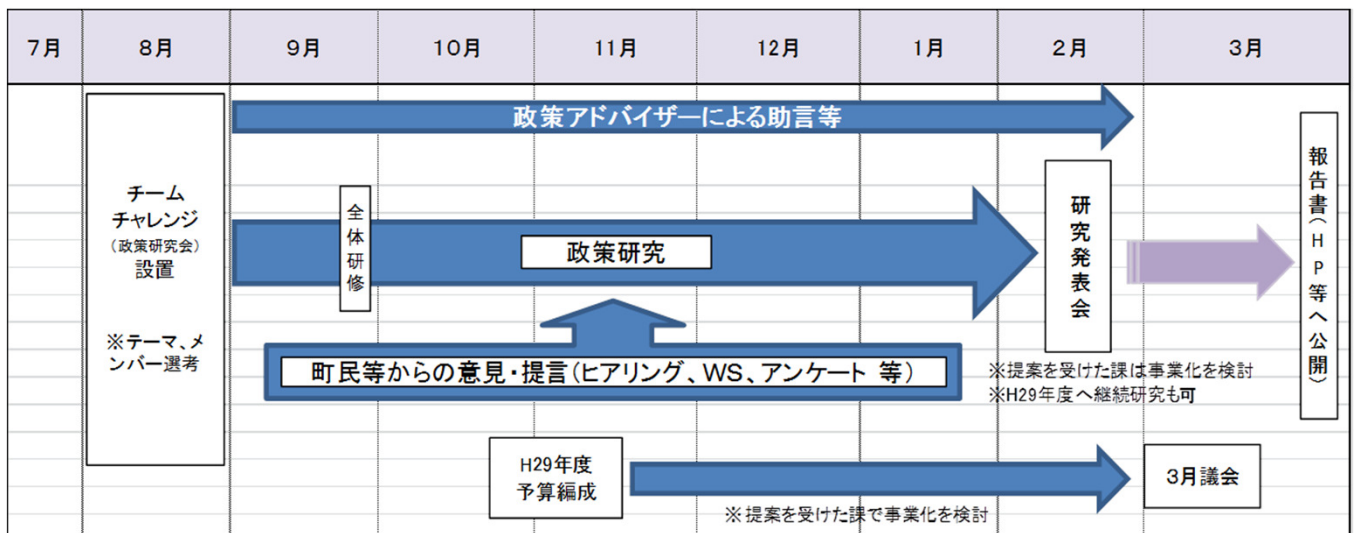
## 2 平成28年度研究テーマ(案)

研究テーマは、箕輪チャレンジに資するテーマとし、研究メンバーは町職員とする。

なお、研究メンバーは、町民等の意見・提案をヒアリングやワークショップ、アンケート等で把握し、研究成果に反映させることとする。

テーマ	内 容	箕輪チャレンジ
自然エネルギー	箕輪町の自然特性を生かした自然エネルギー(木質バイオマス、小水力発電等)の普及啓発方法を調査、研究。	13 緑のエネルギー活用
ブランド力向上	移住・定住や観光客の入込みに向け、箕輪町の知名度(ブランド力)向上を図るため、情報発信の方策等について研究。	16 箕輪町知名度向上
若者のまちづくり参加	若者が箕輪町に関心と愛着を持ち、暮らしやすくなるよう、若者のまちづくりへの参加を進める取り組みを検討する。	17 ふるさと愛着応援

## 3 スケジュール



## 箕輪チャレンジ

1	「出航！みのわ丸2025」町民参画促進チャレンジ
2	「集落再熱！」集落パワーアップチャレンジ
3	「ありがとう！健康」健康寿命延伸チャレンジ
4	「行政発新！」新時代の行政運営チャレンジ
5	「みのわマネーサイクル」地域内資金循環チャレンジ
6	「8・5・1のスクラム」教育力向上チャレンジ
7	「世界に誇るセーフコミュニティのまち」安全・安心チャレンジ
8	「復活！向こう三軒両隣」地域の絆再生チャレンジ
9	「幸せのまち“みのわ”」ハッピーサポートチャレンジ
10	「目指せ！子育てユートピア」子育て安心チャレンジ
11	「ほどほどの田舎暮らし」移住・定住促進チャレンジ
12	「地域の足を守れ！」公共交通活性化チャレンジ
13	「資源と人の循環づくり」緑のエネルギー活用チャレンジ
14	「我らは農業応援団！」箕輪の農業応援チャレンジ
15	「Made in Minowa 2025」商工業活性化チャレンジ
16	「町民みんながセールスマン」箕輪町知名度向上チャレンジ
17	「好きですみのわ！」ふるさと愛着応援チャレンジ

# 「チーム 箕輪チャレンジ（箕輪町政策研究会）」の設置について

企画振興課

## 1 趣 旨

箕輪町第5次振興計画における「みんなで創る、未来につながる、暮らしやすい箕輪町」の実現に向けたチャレンジ目標の達成に向け、町民等から意見等を聞きながら、調査研究などに取り組む職員による政策研究を行い、職員の政策形成能力の向上を図るとともに、具体的な成果として、町に対し政策提案を行う。

## 2 組 織

(1) 名称「チーム 箕輪チャレンジ」（箕輪町政策研究会）

(2) 組織

- ① チームリーダー（会長）に副町長（行政全般）及び教育長（教育行政）を置く。
- ② サブリーダー（副会長）に総務課長（人材育成担当）及び企画振興課長（第5次振興計画推進担当）を置く。
- ③ 専任メンバーに箕輪チャレンジプロジェクトリーダー（担当課長）を置く。  
なお、専任メンバーは、チームリーダー、サブリーダーとともに、研究テーマ及び研究メンバーの選考や研究へのサポート及び進捗管理等を行う。
- ④ 研究メンバーは、研究テーマごとに、テーマに関係する職員及び希望する職員をメンバーとする。
- ⑤ 政策形成に通じた有識者を政策アドバイザーとして設置する。

## 3 研究テーマ

研究テーマは、第5次振興計画における行政と町民が心をつなげて人口減少時代に挑戦する“箕輪チャレンジ”目標の達成を強力に進める「重点プロジェクト」（17チャレンジ）に関するテーマとする。

## 4 政策アドバイザー

政策アドバイザーは、研究メンバーの相談等への対応及び職員全員（保育園は園長）に向けた政策形成能力向上等の全体講習会を開催する。

## 5 町民意見の反映

- (1) 研究を進めていくにあたり、町民等の意見をヒアリング、ワークショップ、アンケート等により把握し、研究成果に反映することとする。なお、町民等に意見を聞く場合、町民等に対し必要に応じ謝金を支払うことができる。
- (2) その他政策研究を行う上で生ずる経費については都度、協議して対応する。

## 6 研究スケジュール

- (1) 設 置：平成28年8月29日
- (2) 研究期間：平成28年8月～平成29年2月（継続して行うものはこの限りでない）
- (3) 中間報告：平成28年11月下旬（チームリーダー、サブリーダー、専任メンバーへ中間報告）
- (4) 研究発表：平成29年2月（翌年度予算に反映させたい場合は10月に政策提案）
- (5) 報 告 書：平成29年3月末までに作成するとともにHP等で公表する。
- (6) 相 談：アドバイザーによる相談は必要に応じ実施する。
- (7) 全体講習会：年1回開催（全職員対象（保育園は園長）とする。）

## 7 その他

研究成果については、町HPで公開する。